





メンバー構成はちょっと複雑なんだ。元々のドラマー
が本当に辞めたのかどうか、誰も分かってないから

INTERVIEW & PHOTOS : P.G. BRUNELLI / INROCK

the Vines

メトロポール・ホテルでのインタビューは午後から行われた。にも拘わらず、オーストラリア出身のザ・ヴァインズのリーダー、クレイグ・ニコルズは寝起きそのものといった表情だった。言葉もおぼつかず、話している内容も不明瞭。こういう態度はシャイと呼べるのかもしれないが、しかしバンドのこれまでを振り返る限り、今、目の前にいる男がシャイだとは到底思えない。ファースト・アルバムのリリース、そしてイギリス・ツアーを目前に控えたバンドに対する前評判は、非常に高い。まだまだ“青い”彼は、今起きていることをしっかりと把握しきれていないようであった。

——高校を卒業した後、コピー・バンドから始めたんだよね？

クレイグ・ニコルズ (vo., g.) : ああ。高校の時からバンドをやろうとは言ってたんだけど、実際にバンドを始めたのは卒業してからだったんだ。人がやらないような、オリジナルなことがしたかった。でもそれが何なのか分からなくて、それで最初の頃のギグは



コピーばかりやってたんだ。ニルヴァーナの曲を3、4曲、それからキンクスの曲もよくやったよ。あとはユー・アム・アイ (ザ・フーに似たオーストラリアの人気バンド。近々6枚目のアルバムをリリースする予定) のカヴァーもやってたね。キンクスは大好きさ。家に20枚以上、アルバムを持ってるよ。

——君達は3人組なの？それとも4人組？どっちなのか、誰も分かってないみたいだけど。

クレイグ : ああ。ショーの半分は3人、残りは4人編成でやってるからね。4人目のメンバー (ライアン・グリフィス, g.) はただの雇われメンバーなんかじゃなくて、俺の仲間なんだ。金が理由じゃなく、曲に一番合うのは何かってことなんだよね。曲に合わせて決めているから、(3人組なのか、4人組なのか) 何とも言えないよ。多分、両方なんだと思うな。

——でもザ・ヴァインズの複雑なところはメンバーの数に限ったことじゃないんだよね。前のドラマーが大の飛行機嫌いだということで、ツアーにはハミッシュが代理で参加しているのだら？

クレイグ : ああ、その通りだよ。ちょっと複雑なんだ。今も元々のドラマーが本当に辞めたのか、そうじゃないのか、誰も分かってないから。ハミッシュ (・ロッサー, ds.) はそんな状況を全然気にしてないよ。昔のドラマー (デイヴィッド・オリフェ) にはしばらくの間、休養が必要でさ、あいつは高校からの友人なんだし、辛抱強く待つつもりではいるよ。

——バンドを仕切ってるのは、曲作り、ヴォーカル、そしてギターを担当している君なのかい？

クレイグ : 全てのことに對して大きな発言権を持っていることを考えれば、その質問に対する答えはイエスだね。デイヴ (前ドラマー) がツアーをしたがらないことについては、それは本人の気持ちなんだから、俺がどうこう出来ることではないけど。イヤだって言ってるのを、無理強いすることは出来ないだろ。ロスでのレコーディングの時は、ずっと一緒にいたんだ。言われてるように金が原因じゃない。俺、技術的なことはあまり分かってないんだ。楽譜だって読めないし、でもそんなことは全然気にしてないし、ただプレイしてるだけだ。コードがひとつかふたつしかなくて、そ

の上からシンプルなドラムがかぶさってるだけの曲だって、気持ちよくやればそれでいい。メジャー・レーベルと契約したこともあって、周りの人間はいろいろ策を練ってるよ。いろんな考えはあるんだろうけど、でも俺達はそんなことに影響されたりはしない。みんなから注目されることはいいけど、でも自然に、何も計画もせずに始まったことだから、今も同じ気持ちでいられるし、バンドでの変化もとても“オーガニック”に受け入れられたんだ。全然問題じゃない。最初はただ曲が書ければ良かったんだ。デモもいっぱい作ったし、アルバムを作ること、曲を書くことしか殆ど頭にはなかった。その頃は世界中をツアーで廻ることに、全然興味がなかったんだ。俺とパトリックは、スタジオでの仕事が好きなんだよ。色々考えることはあるんだよ。いっぱい曲を書いてみても、完成した途端、これじゃダメ、もっと曲を書かなくてはって考えて、それで使わないままの曲がドンドン増えていくんだ。

——君達の曲はすごくシンプルだよな。シングル「ハイリー・イヴオルヴド」も、1分35秒しかないし。

クレイグ : ああ。音楽は神聖なもので、とても言葉で説明出来るようなもんじゃない。でも曲は伝えたいことを手短かに伝えるべきだと思ってるからね。

——それだけ神聖な音楽だけど、もし他人からあれこれ指図された場合、君はどうするんだい？

クレイグ : 周囲に対してビビったりなんかしてないさ。前のドラマーはそういうことに対して、ちょっと神経質になりすぎてたな。俺もそうだったけど、でもキャピトルと契約を結んだのは、向こうが俺達の音楽を気に入ってくれたからであって、別に向こうは今の俺達を変えようとかはしなかった。俺達は自分達が作りたいと思うアルバムを作り、それを出来るだけ多くの人達に聴いてもらいたいだけなんだ。契約を結んだ時、俺達はそれほど沢山ギグをしてたわけじゃなかったし、ショーをすることに對しても特別な思い入れなんてなかったけど、今はすごく楽しんでプレイしてるよ。特にイギリスではね (現在は本国での知名度がイギリスと比べて低い)。レコーディングの為アメリカに長期滞在もしたし、イギリスでツアーもした。こっちに来る前には、オーストラリアでパブ・ツアーをしたんだけど、まあまあだったよ。実際に俺達が廻ったラジオ局でのプロモーションに對しても、いいリアクションが返ってきてると聞いているしね。オーストラリアではまだまだこれからだな。1年前、初めて国内をツアーしたんだ。その時「ファクトリー」、「カントリー・ヤード」、「メリー・ジェーン」、「ハイリー・イヴオルヴド」なんかの、8曲分のデモの入ったCDを配ったんだ。今度はちゃんとしたCDをリリースするよ。

——どうして本国と外国とで、それだけ人気に温度差があるんだろう？

クレイグ : 偶然だよ。プロデューサーのロブ・シュナップは奥さんが出産したばかりってこともあって、ロスを離れたがらなかったんだ。俺はとにかくアルバムが作ればそれでいいからと、ロスでのレコーディングにOKした。別にこっちから彼のところへ向かうことになっても、全然構わなかったよ。その時は飛行機に乗るのも全然怖くなかった。逆にすごくワクワクしてたくらいだよ。

——アルバムのレコーディング中、学ぶことが多かったと言ってるけど、学んだことというのはテクニカルなこと？

クレイグ : いいや。そうじゃないよ。ただ違う場所、いつもとは違うやり方を経験できたってことが言いたかったんだ。プロセッサーのものは、自分達だけでやってたとしても、それほど変わらなかったと思う。曲も沢山あったし (デモは4トラック・マシンにレコーディングされていた)、違いは自分達以外にも多くの人達が聴いてくれてる中、より設備の整ったスタジオでやれたということだけのことだよ。

——バンド名は君の父親のバンド名、ザ・ヴァインズ (The Vynes) に由来しているそうだね。お父さんもミュージシャンとして成功しているのかい？

クレイグ : いいや、それほどでも。シドニーでしか活動はしてないし、アルバムもインディで1枚リリースしただけだよ。音楽的には何の影響も受けてない

んだ。初めてギターを買った時、父親から12曲のバー・ブルースのギターを教えてもらったけど、それ以外は全部独学だよ。俺がバンドを始めたのは、父親の影響を受けたからじゃない。それよりも偶然父親も音楽好きだったって感じだね。俺がミュージシャンになりたいと言った時も、両親と意見が衝突することもなかったよ。父は今でも細々とバンド活動を続けてるよ。もうすでに名前があるのに、改めて新しい名前を考えるなんて面倒くさいってことで、スペルを“V”に変えて、これに決めたんだ。最初の頃は、リシ・カシュという名前でやってたんだ。ビートルズがメディテーションの為に訪れていたインドの地名から取ったんだよ。俺自身、メディテーションなんてやらないけど。テレビを観るだけさ。

——君の家族は裕福なのかい？それともマクドナルドでバイトをしていたのは家計を助けるため？

クレイグ : うちの中流階級だよ。金はあるけど、だからってそれほど裕福ってわけでもない。マクドナルドでバイトしてたのは、たばこ代が欲しかったからさ。

——ドラマーはツアー嫌いで、君は飛行機嫌い。レコーディング中の6カ月は、一度もオーストラリアへは戻らなかったんだってね？

クレイグ : ああ。飛行機は大嫌いさ。なんとか飛行中冷静でいようとは努力してるけど。

——飛行機に乗る前はどんなことをして気を紛らわしている？

クレイグ : 酒を飲むことは殆どないけど、睡眠薬は飲めるよ。もともと不眠症気味で、ぐっすり眠ることが出来ないんだ。旅行は嫌いさ。よそへ行くのが面倒なんだ。ロスとオーストラリアを何度も往復するのはゴメンだったからね。船旅なんてのは無理だから、我慢しなくっちゃ。アルバムを作る前の俺は、本当にだらけてたよ。規則正しい生活とは無縁で、昼間まで寝て、起きたら曲を書いたり、レコーディングしたり、夜は夜更かしをするって生活。家は郊外にあるから、退屈だったよ。アルバムを作ったことで、なんとかまともに戻れたと思う。そのうちツアーがやまったら、我慢出来るまで頑張るよ。今は平気だけど、でもこれもしんどい続けかどうか。バンドを仕切ってるのは俺だから、バンドだって好きなように動かせるさ。もし俺がリタイアするようなことがあったら、その時は別のギタリストを雇えばいいだけだよ。

——ニルヴァーナやストロークスとよく比較されているけど、それをプレッシャーだと思うことは？

クレイグ : そうでもあり、そうでもないな。俺らはおもしろいバンドなんだと信じてるし、みんなに是非聴いてもらいたいとは思ってるけど、でも“次のニルヴァーナ”ってレッテルはやめてほしいね。俺達はニルヴァーナやビートルズの影響は受けているけど、でもただのザ・ヴァインズなんだ。ストロークスとは全然似てないよ。まあ、何も言われなくてもマシだと思うけど。でも肝心なのはみんなに俺達の音楽を聴いてもらうことだね。

——CDに収録されている「1969」は、アルバムのキー・ソングであるにも拘わらず、ラストにシークレット・トラックとして収録されているね。なんでそうしたの？

クレイグ : 最初はそうしようって考えてたんだ。でもCDはまだ完成したわけじゃないし、後からやっぱりちゃんと収録し直すことにしたんだ。もうシークレット・トラックにはしない。キー・ソングなんだからね。ビートルズやキンクスの時代からも大きな影響を受けてはいるけど、でも俺達が受けた一番大きな影響は、やっぱり'90年代の音楽だね。俺が受ける'60年代の影響は、そうやって他のバンドが中間に入ってるんだ。

——曲を書く時は、他のメンバーと共同で書いているのかい？それともコンセプトをまとめた後、みんなからOKをもらうというやり方で進めている？

クレイグ : さあ。俺達がレコーディングした曲に駄作はないと信じてるけど、でも時々、自分が書いた曲やそれをどうしたかってことを忘れてしまうこと

“次のニルヴァーナ” っていうレッテルはやめてほしいね。俺達はただのザ・ヴァインズなんだ

今は凄くハッピー。もうマクドナルドでバイトすることもないしね

があるんだ。書いた曲をメンバーに見せても、みんながそれをどうすればいいのか面喰らうってこともあるしね。というのも、書いた一部だけを持っていったり、2年前に書いた曲を持っていったりってこともあるから。いろいろ手助けはしてもらってるよ。パトリック（・マッシュズ、bs.）はアイデアをまとめるのが得意で、すごく刺激的な意見を言ってくれる。彼の考え出したベース・ラインは、曲にマッチするってだけでなく、俺の曲を最高に引き立ててくれるんだ。デイヴもすごいよ。要はフィーリングだね。みんなの意見はちゃんと聞いているよ。曲を

はどうでもいいとすら思ってたし。でもアルバムが完成した今、ずっと考えてきたことから離れて、精神的に自由になれた。曲がいっぱいありすぎるから、誤ってたいしたことのない曲を選んでしまうんじゃないか？って不安だったんだ。これから出る2枚のアルバムは、もっと気楽な態度で作れると思う。早く作り始めたいと思ってるし、待たせることはないと思うよ。

——外国へ行くとホームシックになるだろ？

クレイグ：ああ。でも今はガールフレンドも一緒に来てるし、楽しいよ。大丈夫。あまり考えないよう

クレイグ：さあ、分かんねえや。

——でもガールフレンドがニコニコ笑って、イエスって答えるよ。

クレイグ：今までよりはハッピーだな。もうマクドナルドでバイトすることもないしね。

——自分の暗い部分を曲にするのが好きなのだね。

クレイグ：曲が古いからな（1〜3年くらい前に書かれている）。歌詞も今なら、もっとポエティックで洗練されたものを書けるんだけど。スタジオでそうした方がいいと思ったものについては、歌詞を変えたんだよ。今書いている曲は、全然違う。昔の曲は皮肉



(L→R: パトリック、クレイグ、ライアン、ハミッシュ)

書いているのは自分だから、俺の意見が一番反映されてるし、最終的にどういう曲になるかというアイデアは俺が一番分かっていると思う。ライアンのことも凄く尊敬してるよ。彼とはパトリックとプレイするようになる前、学生時代に一緒にバンドをやっていたんだ。彼もすごくバンドに馴染んでるよ。ステージでプレイするのも楽しいね。

——最初の頃、どうしてライブが好きじゃなかったんだい？

クレイグ：アルバムを作るってことにとらわれすぎてたんじゃないかな。頭から離れなくて、後のこと

にしているから。

——工場で働いた経験がないのに、どうして工場で働く曲を書いたんだい？

クレイグ：マクドナルドで働いていた頃のストレスが、インスピレーションになってるんだ。キンクスをよく聴くから、キャラの暗殺を試みたんだよ。すごく単純なことだよ。曲作りが楽しくなってきたところで、工場で働く退屈な男を歌にしてみようと思ったんだ。でも曲自体はすごくハッピーで、子供じみた曲だよ。

——君もハッピー？

っぽくって、幼稚だけど、マジメすぎてもない。前はギター・リフとメロディを先に書いてから、歌詞を書くってやり方だったんだけど、今は歌詞を最初に書いて、それから音楽を付けてっていうやり方でやってるんだ。

——曲を書いている時、どれくらいの早さでスタイルを変えてるんだい？

クレイグ：実際にレコーディングをしてみるまでは、それがどんな風になるかはなんとも言えないんだ。でも最近の曲は前よりもシリアスな内容になってきているよ。■

●直筆サイン

1. 来日ライブも感激の大盛況！新作も待ち遠しいオアシスからノエル&リアムの直筆サイン！どちらかが希望が明記すべし。 各3名計6名
2. いよいよ動き出したタクシーライド！来日取材でスティッカー&直筆サインをゲット！なんと取材の場となったハードロック・カフェのメニューにサインしてます…。 5名
3. 渾身の最新アルバム「ライフラインズ」を引っ提げて来日したa-ha。モートンからお宝生写真に直筆サイン頂きました！ 3名
4. ヴァインズからボラに直筆！ 2名
5. グー・グー・ドールズ 5名
6. プライアン&スコット・ウィーザー 5名
7. ザ・コーリング 10名
8. アンドリュー・W.K. 5名
9. メスト 5名
10. プレイモ 5名
11. ブルー 5名



●アーティスト・グッズ類

12. 待望のニュー・アルバム遂にリリース！レッド・ホット・チリ・ペッパーズから特製ポスター。5名
13. ハードロックの復権をかけて！闘うニッケルバックから、ジャパニーズ・スシもびっくりの2002年手巻きカレンダー！ 2名
14. PINKからロゴを象ったメタル・ネックレス。カワイイだけじゃないパンクロックなPINKの生き様が伝わる一品、首周りのアクセントにど〜かな？ 3名
15. 落馬骨折を押しての全米ツアー続行中！根性のお姉さまジュエルから特製ポストカード・セット！麗しくて涙が出るよ〜！ 3名
16. 一夜限りの超プレミア来日公演も大成功！プリトニー・スピアーズからアルバム「プリトニー」のオリジナル・ビニールバッグ。 5名
17. 無類漢スリム・シェイディの新章始まる…！待望のエミネム最新作「ザ・エミネム・ショウ」からオリジナル・スティッカー。 10名
18. めっちゃ熱かった来日公演も冷めやらぬメストからオリジナル・スティッカー。 10名
19. キャッチーでポップなバンク・チューンが魅力の最注目ニュー・カマー！シンプル・プランから特製スティッカー。 10名
20. サントラがグラミー年間最優秀アルバム賞をゲッ

●Tシャツ類

22. 「ネヴァー・ア・ダル・モーメント」リリースのトミー・リーからストリート・クローキング・ブランド「ローレット」とのダブルネームTシャツ！ロックメストリートモダンの絶妙なバランス感覚がカッコいい激レア・アイテム、カラーはブラックorホワイト、サイズはL。 各2名計4名
23. NFGことニュー・ファウンド・グローリーから特製ロゴ入りTシャツ。サイケっぽいから宇宙服っぽい(?)のまで色々あるんでチョイスは編集部にお任せ下さいね。 5名
24. 英席巻のスウィーディッシュ・ガレージ・ロック・バンド遂に日本上陸！ハイツから彼らのサウンドそのまんまのレトロでスタイリッシュなオリジナルTシャツ！ 5名
25. ディスターブドのロゴ入り真っ黒T。適度なヤ



●洋雑誌・洋新聞 (各1名)

27. NME誌'02年3月30日号。ロストプロフェッツ、バッドリー・ドローン・ボーイ他。
28. NME誌'02年4月6日号。生まれ変わったリアム・ギャラガー：後光輝くグラビア&名言集。デーモン・アルバーン新境地、アレック・エンパイア他。
29. NME誌'02年4月13日号。全身これ商品!? プリトニー・スピアーズ胸元脚裏の有効活用法。アイドルワイルド、シュガー・ベイブス、プライマル・スクリーム、デーモン・アルバーン、ストロークス、ダヴス他。
30. NME誌'02年4月20日号。NME特別企画／ロック50年史：オアシス、プライマル、レディオヘッド、ローゼス、U2、ザ・ヴァーヴ、ニルヴァーナ、マニックス、ピースティーズ、REM他。
31. ROLLING STONE誌'02年3月14日号。リンキン・パーク：4P特集。プリトニー・スピアーズ『ノット・ア・ガール』他。
32. ELLE誌'01年1月号。EX-オール・セインツの美姉妹ナタリー&ニコール5P特集+リアムも登場！
33. COSMOPOLITAN誌'02年2月号。プリトニー・スピアーズ：ブラック&ゴルドのゴージャス・グラビア！
34. QLEO誌'02年1月号。プリトニー・スピアーズ：グラビア&インタビュー、プリが表紙を飾った数々の雑誌も見られるウレシイ企画！
35. YM誌'02年4月号。シャキータ4P、ピンク4P、フーバスタンク、グウェン・ステファニ／ノー・ダウト他。
36. YM誌'02年5月号。エンリケ・イグレシアス：犬と戯れるエンリケ素グラビア！ジェイコブ・O-TOWN、アッシャー他。
37. HOT STARS誌'02年3月9〜15日号。エンリケ、ロビー他データ系イケメン特集。カイリー・ミノーグお尻特集。
38. HOT STARS誌'02年3月16〜22日号。ナタリー・インフルーシア：グラビア&インタビュー。
39. HOT STARS誌'02年3月23〜29日号。ステレオ

- フォニックス：グラビア&インタビュー。
40. HOT STARS誌'02年3月30〜4月5日号。リアム・ギャラガー、マドンナ、ロビー・ウィリアムス他。
41. HOT STARS誌'02年4月6〜12日号。ダイド：グラビア&インタビュー、プリトニー・スピアーズ、カイリー・ミノーグ他。
42. HELLO誌'02年3月12日号。グラミー賞：バック・ストリート・ボーイズ、B・スピアーズ、デスティニーズ・チャイルド、C・アキラ、ピンク、U2、イン・シンク、J・ロベス、N・ファータド他。
43. OKI誌'02年3月7日号。プリット・アウォーズ：ウエストラライフ、ダイド、S・マンバ、K・ミノーグ他。ヴィクトリア&デヴィッド・ベッカム7P特集。
44. OKI誌'02年3月28日号。破局!プリトニー・スピアーズ傷心の7P特集：M・ジャクソン、J・ロベス、R・ウィリアムス他。
45. OKI誌'02年4月11日号。独占!! ウエストラライフ最新PV撮影現場に潜入！

INROCK

愛読者プレゼント

今月のプレゼントは直筆サインがいっぱい!! オアシスやタクシーライド、そして新進ボーイズグループのブルーまでイン・ロックならではの超豪華ラインナップ! もちろん特製グッズやTシャツだっていっぱいです!

プレゼントの応募方法

○ハガキに右下の応募券を貼り、郵便番号(7ケタ)、住所、氏名、年齢、電話番号、希望するプレゼントの番号を明記し、必ず下にあるアンケートに答えて応募して下さい。(ハガキでないもの、応募券を貼っていないもの、アンケートに答えていないものは無効になります)

宛先: 〒489-8567
愛知県瀬戸市西原町1-86

イン・ロックビル2F
(株) イン・ロック編集部

「愛読者プレゼント」係

★締め切りは
7月15日(月)です!!
(当日消印まで有効)

イン・ロックVol.223アンケート

1. 一番好きなアーティスト (1名、グループのメンバー個人でもOK)
2. 1番好きなグループ (1グループ)
3. その他好きなアーティスト (2名まで)
4. その他好きなグループ (2グループまで)
5. 今月号で面白かったページとその理由
6. 今月号でつまらなかったページとその理由
7. 取り上げて欲しい企画、または知りたいこと
8. よく購読している雑誌とその理由
9. イン・ロックの感想
10. R&B、ヒップホップ等のブラック・ミュージックの分野であなたが一番興味のあるアーティストは? (60ページより)
11. エミネム、korn、オアシス、レッド・ホット・チリ・ペッパーズ等、大物アーティストの新譜が多くリリースされますが、どのアーティストのアルバムを買いたいですか?
12. a. サッカーワールドカップをTV等で観戦しましたか? b. 好きなサッカー選手は誰ですか? c. イン・ロック社から出版された「サッカースター」を購入されましたか? (91ページ参照)

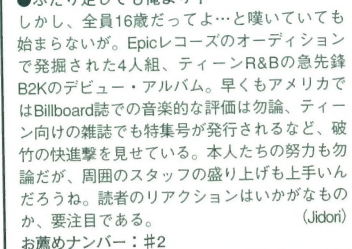
●イン・ロックVol.221愛読者プレゼント当選者(敬称略)●

- ★直筆サイン/リアム・ギャラガー、スリッ・フット、エリック・マートン、M2M他
静岡県: 塚本 淳 愛媛県: 山下千珠
三重県: 水谷悠久 千葉県: 箕輪徳子 他36名
★アーティスト・グッズ類/スリッ・フット、ゴリラズ、ガービッツ、プリトニー・スピアーズ他
神奈川県: 佐々木裕美 岡山県: 横山佳奈
兵庫県: 光田衣里 岩手県: 島山佳久 他48名
★Tシャツ類/リンパ・ビスケット、ミッドタウン、バドル・オブ・マッド他
愛知県: 片田香織 兵庫県: 上野雅希
静岡県: 川合美奈 山梨県: 飯島悟 他2名
★洋雑誌、洋新聞
千葉県: 内記麻子 佐賀県: 新田久美子
埼玉県: 成田賀世 東京都: 青木純香 他9名

●(提供) EPIC インターナショナル、ワーナーミュージック・ジャパン、イーストウエスト・ジャパン、ビクター・エンタテインメント、BMGファンハウス、ソニー・レコード・ジャパン、ユニバーサル・ジャパン、ハードロック・カフェ名古屋、ハードロック・カフェ横浜 (順不同)

最新ディスク情報！

PICK UP!



EPICインターナシ
ョナル
7月3日発売
EICP-103
¥1900 (税込・期
間限定特別価格)